

平成30年度 小矢部市議会 議会報告会

平成30年11月30日(金)

18:30～20:00

- ・農村環境改善センター
- ・東蟹谷公民館

次第

1、開会挨拶

2、議会構成・議員紹介

3、常任委員会・特別委員会報告

①総務産建常任委員会

②民生文教常任委員会

③公共施設再編特別委員会

④人口対策特別委員会

⑤事前質問に対する回答

⑥意見交換会

4、閉会の挨拶



9月定例会からの議会構成

定数

| 法定数 | 条例定数 | 現員数 |
|-----|------|-----|
| 一人 | 16人 | 16人 |

組織

常任委員会の構成

| 名称 | 定数 | 所管部局 |
|-------------|----|---|
| 総務産業建設常任委員会 | 8 | 企画政策部 企画政策課、観光振興課、アウトレット・商工立地課 |
| | | 総務部 総務課、財政課、行政マネジメント課 税務課、津沢コミュニティプラザ |
| | | 会計課、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会、公平委員会、小矢部消防 |
| | | 産業建設部 建設課、稲葉山牧野、農林課、都市計画課、上下水道課 |
| | | 農業委員会 |
| 民生文教常任委員会 | 8 | 民生部 市民課、生活協働課、健康福祉課、社会福祉課、こども課 |
| | | 教育委員会 教育総務課、生涯学習文化課、スポーツ課 |
| | | 社会福祉事務所 |

小矢部市議会議員 委員会構成

- 議長に 福島正力＝3期、副議長に藤本雅明＝3期
 - これまで3つだった常任委員会を総務産業建設と民生文教の2つに再編し、
公共施設・人口対策の特別委員会を設置しました。
 - 【議会運営】 ◎沼田信良○石田義弘、山室秀隆、加藤幸雄、吉田康弘、嶋田幸恵
 - 【総務産業建設】◎山室秀隆○谷口巧、林登、義浦英昭、福島正力、中田正樹
石田義弘、砂田喜昭
 - 【民生文教】 ◎加藤幸雄○出合和仁、竹松豊一、吉田康弘、藤本雅明、白井中
嶋田幸恵、沼田信良
 - 【公共施設】 ◎吉田康弘○加藤幸雄、出合和仁、谷口巧、藤本雅明、嶋田幸恵
沼田信良、砂田喜昭
 - 【人口対策】 ◎義浦英昭○竹松豊一、林登、山室秀隆、白井中、中田正樹
石田義弘
- (◎は委員長、○は副委員長)
- 任期満了に伴う監査委員に、議会から石田義弘氏＝4期＝の再任に同意。

議員自己紹介

農村環境改善センター 出席議員



竹松豊一



出合和仁



山室秀隆



吉田康弘



白井 中



福島正力



石田義弘



嶋田幸恵

東蟹谷公民館 出席議員



林 登



谷口 巧



加藤幸雄



義浦英昭



藤本雅明



中田正樹



沼田信良



砂田喜昭

議会の見える化の取り組み・ホームページの充実

市議会



新着情報

- ▶ 2018年11月26日 : [委員会等開催状況 \(平成30年\)](#)
- ▶ 2018年11月09日 : [議会だより \(平成30年\)](#)
- ▶ 2018年11月06日 : [小矢部市議会フェイスブックページ](#)
- ▶ 2018年10月26日 : [平成30年度 議会報告会を開催します](#)

| | |
|---|----------------------------------|
| 議会だより | 議会報告会 |
| 委員会等開催情報 | 会議録検索 |
| 委員会の日程 | 市議会の傍聴 |
| 政務活動費 | 行政視察 |
| 請願・陳情の提出 | 議会のしくみ |
| 議会中継 (本会議録画映像インターネット配信) | 議会改革の取組等 |
| 議員名簿・委員会構成・会派別議員名簿 | 議員紹介 |
| 議長交際費 | 小矢部市議会フェイスブックページ |
| 平成30年度 議会報告会を開催します | |

ホームページ、議会だよりに加えて 10/24小矢部市議会FaceBookを開設



小矢部市議会

@oyabe.gikai

ホーム

ページ情報

投稿

イベント

写真

コミュニティ

情報と広告

ページを作成

いいね! 済み フォロー中 シェア



小矢部市議会

14時間前

議員懇談会（平成30年11月26日）

午前11時開催

◎協議事項

・議会報告会の事前打ち合わせについて



コミュニティ

すべて見る

友達にページへの「いいね!」をリクエスト

88人が「いいね!」しました

95人がフォローしています

藤本 雅明さん、他友達24人が「いいね!」またはチェックインしました



基本データ

すべて見る

0766-67-1760

メッセージを送信

www.city.oyabe.toyama.jp/shiseijyouhou/shigikai

ローカルビジネス

所有者情報

編集を提案

関連するページ



高山市議会

政府機関

いいね!

総務産業建設常任委員会 議会報告

平成30年9月定例会付託案件

- | | |
|----------|---|
| ※ 議案第31号 | 平成30年度小矢部市一般会計補正予算について |
| ※ 議案第32号 | 平成30年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計補正予算について |
| ※ 議案第35号 | 小矢部市石動駅前施設条例の制定について |
| ※ 議案第36号 | 小矢部市駅前広場条例の制定について |
| ※ 議案第37号 | 小矢部市地域再生法に基づく地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について |
| ※ 議案第38号 | 小矢部市有料駐車場条例の一部改正について |
| ※ 議案第39号 | 小矢部市自転車駐車場設置条例の一部改正について |
| ※ 議案第44号 | 第7次小矢部市総合計画(基本構想及び基本計画)について |
| ※ 議案第45号 | 工事請負契約の締結(石動駅周辺整備二期(新図書館整備))工事) |
| ※ 議案第46号 | 工事請負契約の締結((仮称)大谷統合こども園建築主体工事) |
| ※ 議案第47号 | 工事請負契約の締結((仮称)大谷統合こども園機械設備工事) |
| ※ 議案第48号 | 工事請負契約の締結((仮称)蟹谷統合こども園建築主体工事) |
| ※ 議案第49号 | 工事請負契約の締結((仮称)蟹谷統合こども園機械設備工事) |

歳出補正予算内訳

◎総務管理費

29年度決算余剰金のうち1億1千万円を財政調整基金積立金
基金残高 5億7860万3千円

◎農林水産費

林業振興費(測量設計費)
治山事業 240万円

林道整備事業 100万円



歳出補正予算内訳

◎商工振興費

商工業振興対策費(小矢部市商工会へ)

商店街支援事業補助金 250万円

まちなか開業促進物件整備事業補助金 150万円

◎観光費

倶利伽羅環境整備事業

倶利伽羅県定公園環境整備事業 300万円

◎土木費

土地開発基金積立金143千円

基金残高 4億5612万8千円

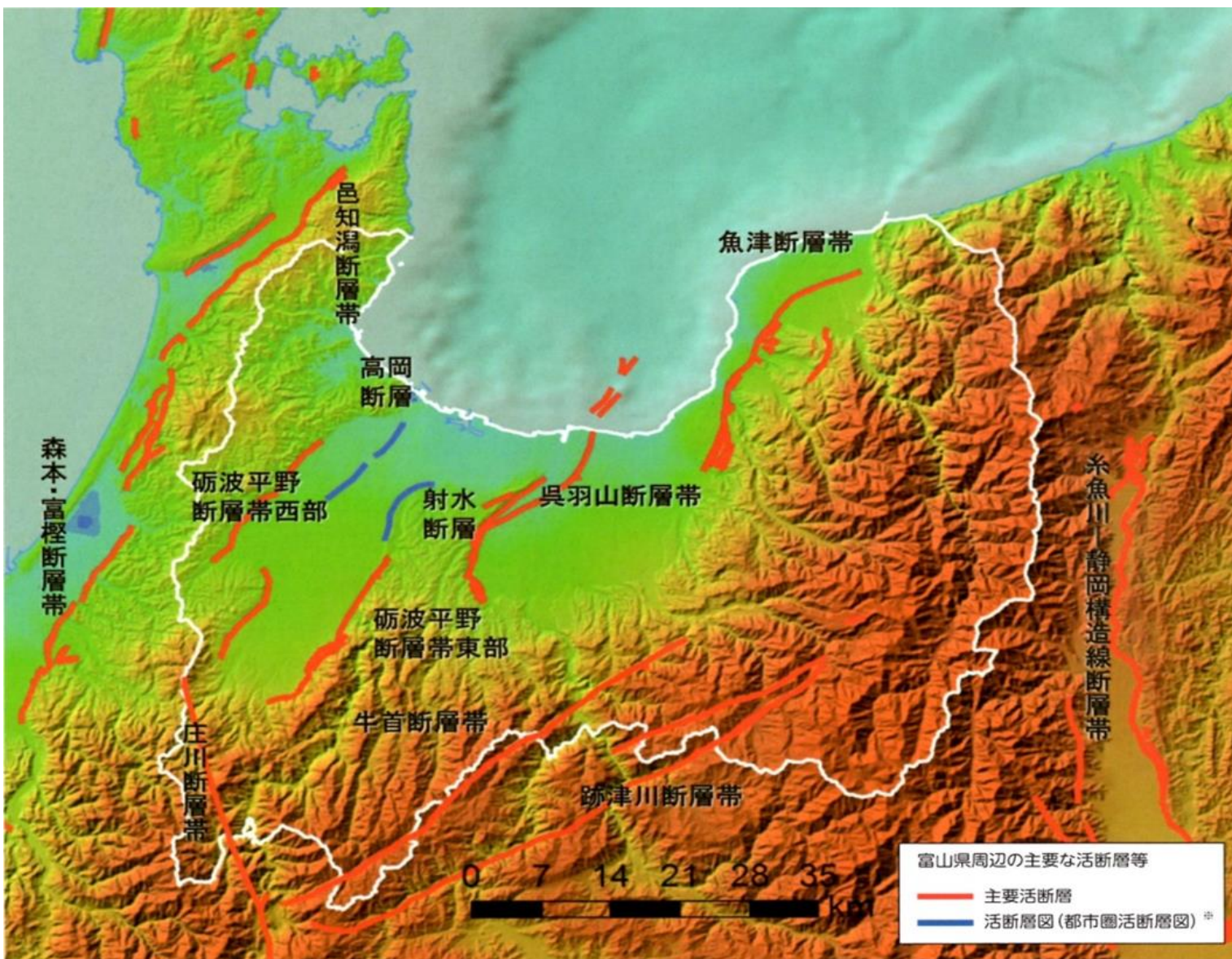


富山県の主要な活断層

災害は正しく恐れ 正しく備える

震災予防・減災対策の拡大強化

- ① 耐震化の促進
 - ・木造住宅の耐震化促進
 - ・防災拠点施設の耐震化促進
- ② 市民の防災意識啓発の推進
 - ・市民一斉訓練の実施
 - ・市ケーブルTV、出前講座



地震被害想定調査結果の概要

富山県が、本県に影響を及ぼす可能性のある主要活断層のうち「砺波平野断層帯西部」、「森本・富樫断層帯」、「邑知潟断層帯」について、県内の最新の建物の状況や、国の地震研究に関する最新の知見などをふまえ、地震被害想定について公表された。

1. 調査対象断層帯の地震発生確率

| 断層帯名 | | 断層帯リスクの相対的評価 | 30年以内の地震発生確率 | 想定地震規模 |
|-----------|----------|--------------|---------------------|--------|
| 砺波平野断層帯西部 | | A(やや高い) | ほぼ0%~2% もしくはそれ以上 | M7.2程度 |
| 石川県 | 森本・富樫断層帯 | S(高い) | 2%~8% | M7.6程度 |
| | 邑知潟断層帯 | A(やや高い) | 2% | M7.2程度 |

2. 被害想定予測

| | 断層帯 | 物的被害(建物) | | 人的被害 | |
|------|-------|----------|--------|-------|--------|
| | | 全壊(棟) | 半壊(棟) | 死者(人) | 負傷者(人) |
| 小矢部市 | 呉羽山 | 34 | 10,239 | 1 | 637 |
| | 砺波西部 | 5,237 | 7,048 | 150 | 1,189 |
| | 森本・富樫 | 894 | 4,345 | 19 | 470 |
| | 邑知潟 | 11,331 | 5,488 | 354 | 1,664 |



耐震診断・改修で 自分の命は自分で守る

県・市町村が
支援します!

早く耐震化
せんまいけ!

富山に大地震は
こんやろ!

もう他に誰も
入らんし

もう年やし
面倒くさいちゃ

寒いから
暖かい家に
したいけど

よくある声

本当にいいんですか?

- ・倒壊して下敷きになっても
- ・倒壊してお隣にご迷惑をかけても
- ・ご家族が心配しますよ
- ・避難所生活があるかも
- ・リフォームといっしょに耐震改修は
いかがですか

昭和56年5月以前に着工した木造住宅は、**耐震診断**を受けましょう!
※昭和56年6月に耐震基準が見直され、それ以前に着工した住宅に被害が多く発生しています。

① 住まいの耐震診断について
県が9割負担
自己負担額は、住宅規模などに応じて
2,000円～6,000円

② 住まいの耐震改修について
最大60万円まで補助
耐震改修の工事費について支援します。
部分的な改修も補助対象となります。

耐震診断の結果、
耐震性が
不十分な場合

- 対象となる住宅
- 次の要件を満たす住宅
- ① 木造の一戸建てで、2階建て以下のもの
 - ② 昭和56年5月31日以前に着工して建てられたもの
 - ③ 在来軸組工法によるもの(柱・梁・筋かいで支える工法です)



① 富山県木造住宅耐震診断支援事業

建築士がご自宅にお伺いして、耐震診断を行います。

■自己負担額
申請者の負担額は以下の通りです。

| | 延べ面積 | |
|------|--------|----------|
| | 280㎡以下 | 280㎡を超える |
| 図面あり | 2,000円 | 3,000円 |
| 図面なし | 4,000円 | 6,000円 |

※「図面」は、間取り、寸法、壁の位置が記載されたもの

電話でのお申し込みが可能です!

■お申し込み及びお問い合わせ先
(一社)富山県建築士事務所協会
TEL 076-442-1135



② 富山県木造住宅耐震改修支援事業

耐震改修工事費に対して
県と市町村が支援します。

■お申し込み及びお問い合わせ先
窓口はお住まいの市町村担当課です。

| 市町村・担当課 | 連絡先(電話番号) |
|----------------|------------------|
| 富山市 建築指導課 | 443-2107 |
| 高岡市 建築指導課 | 20-1429 |
| 射水市 建築住宅課 | 51-6683 |
| 魚津市 都市計画課 | 23-1031 |
| 氷見市 建設課 | 74-8079 |
| 滑川市 まちづくり課 | 475-2111 (内線433) |
| 黒部市 都市計画課 | 54-2647 |
| 砺波市 都市整備課 | 33-1111 (内線246) |
| 小矢部市 都市計画課 | 53-5845 |
| 南砺市 都市計画課 | 23-2022 |
| 舟橋村 生活環境課 | 464-1121 (内線22) |
| 上市町 建設課 | 472-1111 (内線318) |
| 立山町 建設課 | 462-9975 |
| 入善町 住まい・まちづくり課 | 72-1100 (内線346) |
| 朝日町 建設課 | 83-1100 (内線216) |

■補助金額
耐震改修工事に要する経費の3分の2
(最大60万円)

★注意事項

- ・工事着工前に申し込む必要があります。
- ・年度内に工事を完成させる必要があります。

お申し込みはお早めに!

■補助の対象となる工事
以下の①～③のいずれかに該当する工事

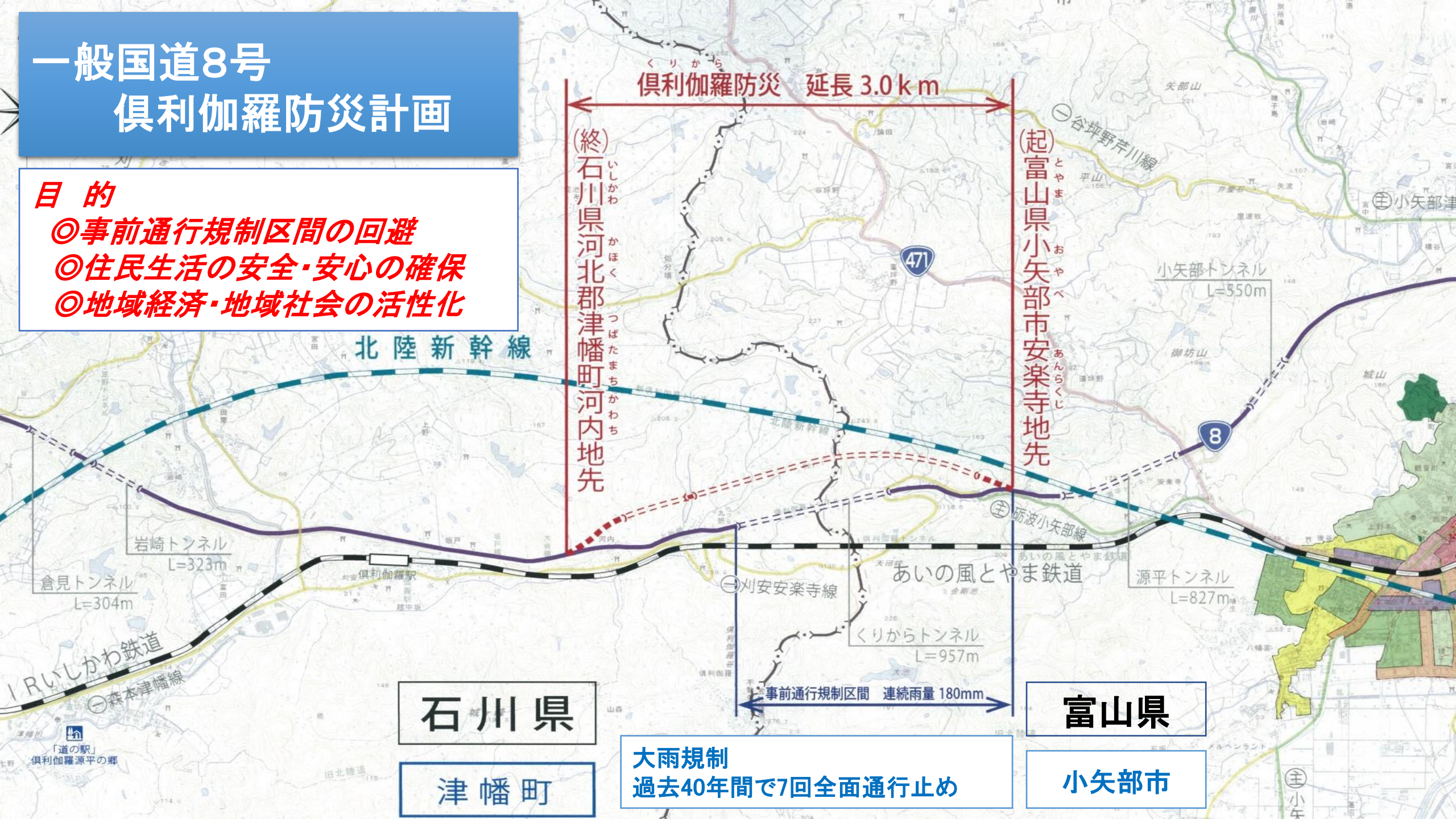
- ① 建物全体を改修する工事 (Iw値1.0以上)
- ② 1階だけを改修する工事 (Iw値1.0以上)
- ③ 1階の主要居室(居間・寝室等)だけを改修する工事 (Iw値1.5以上)

※詳しくは窓口にお問い合わせ願います。

一般国道8号 倶利伽羅防災計画

目的

- ◎事前通行規制区間の回避
- ◎住民生活の安全・安心の確保
- ◎地域経済・地域社会の活性化



(終)石川県河北郡津幡町河内地先

(起)富山県小矢部市安楽寺地先

石川県

津幡町

大雨規制
過去40年間で7回全面通行止め

富山県

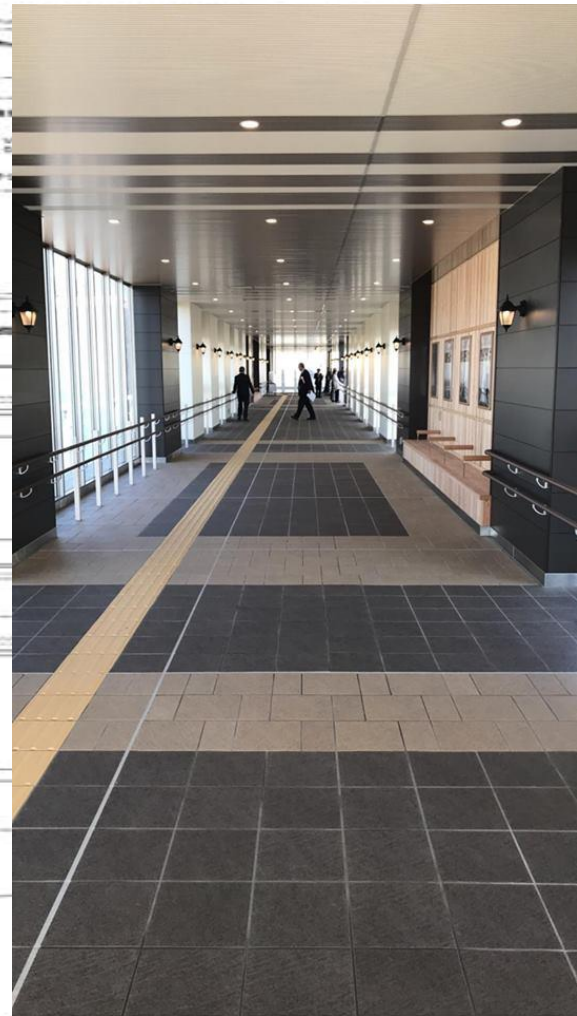
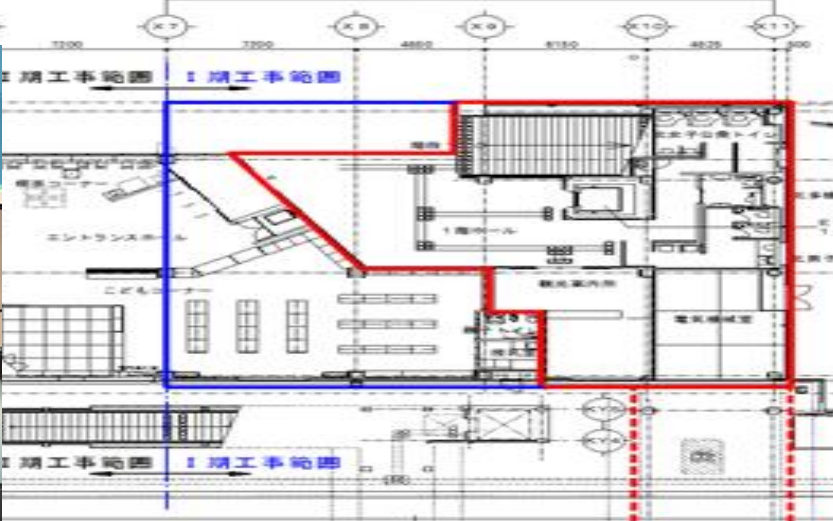
小矢部市

石動駅南北自由通路

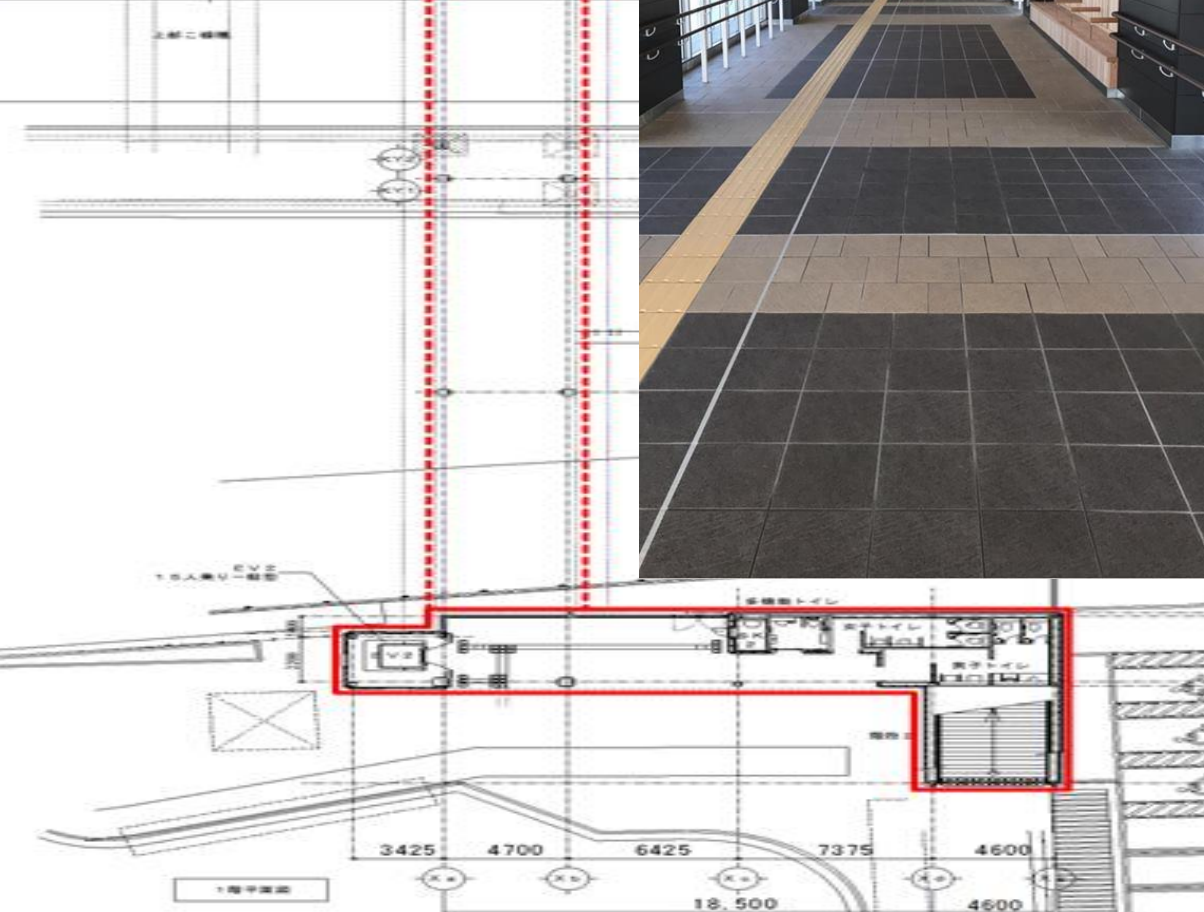
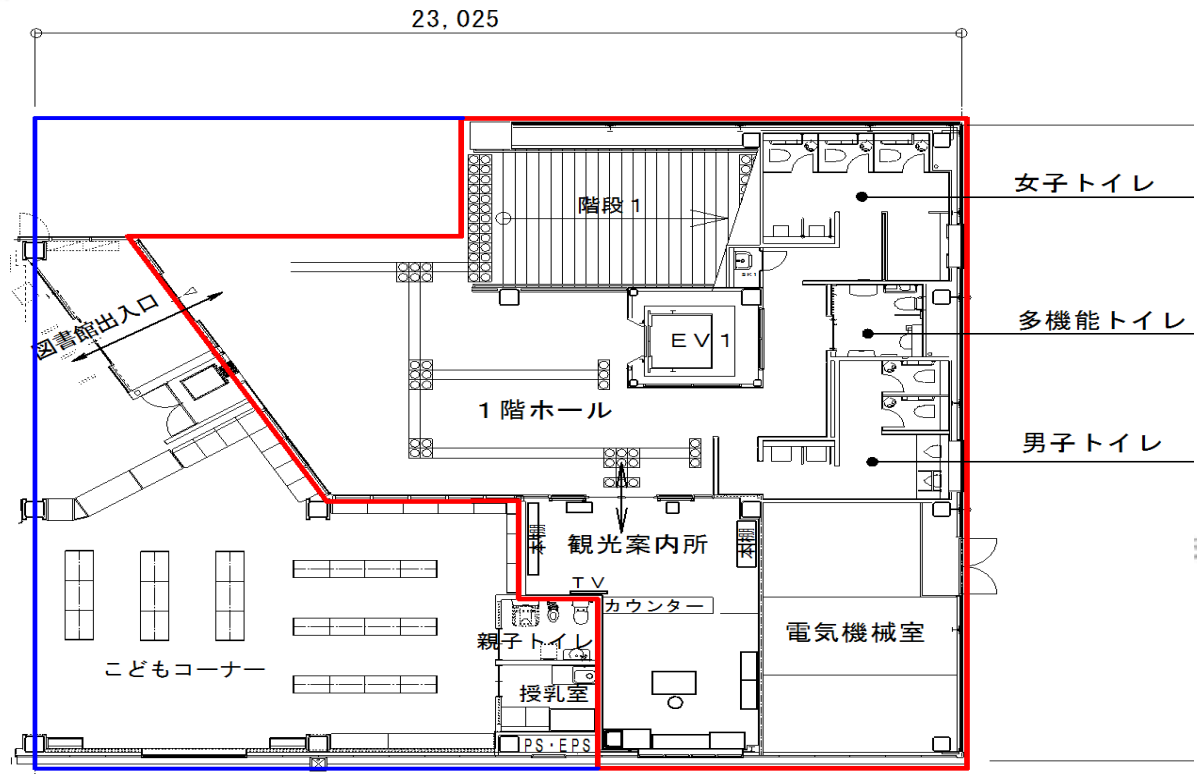
平成30年11月27日(火)

供用開始

改札が2階に



1階 拡大図

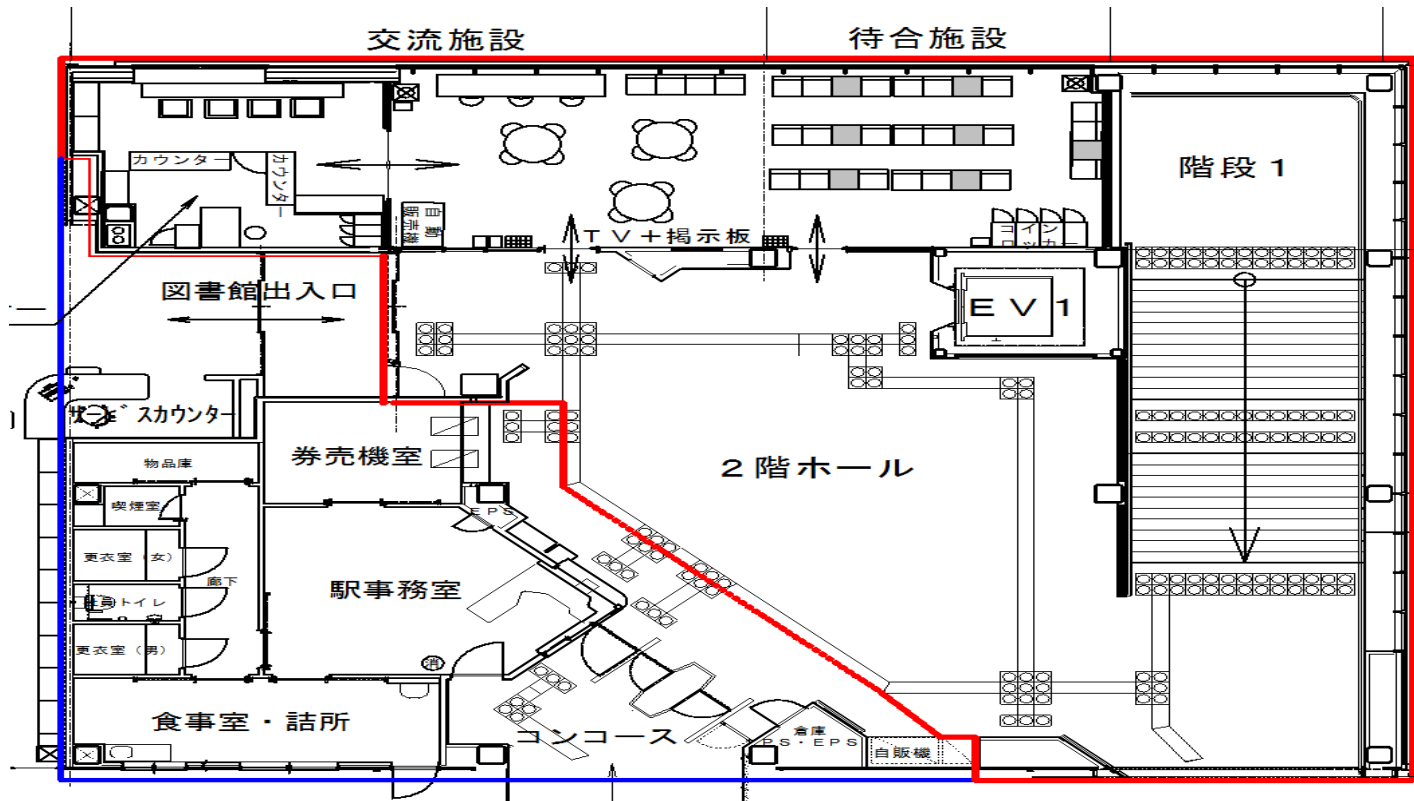
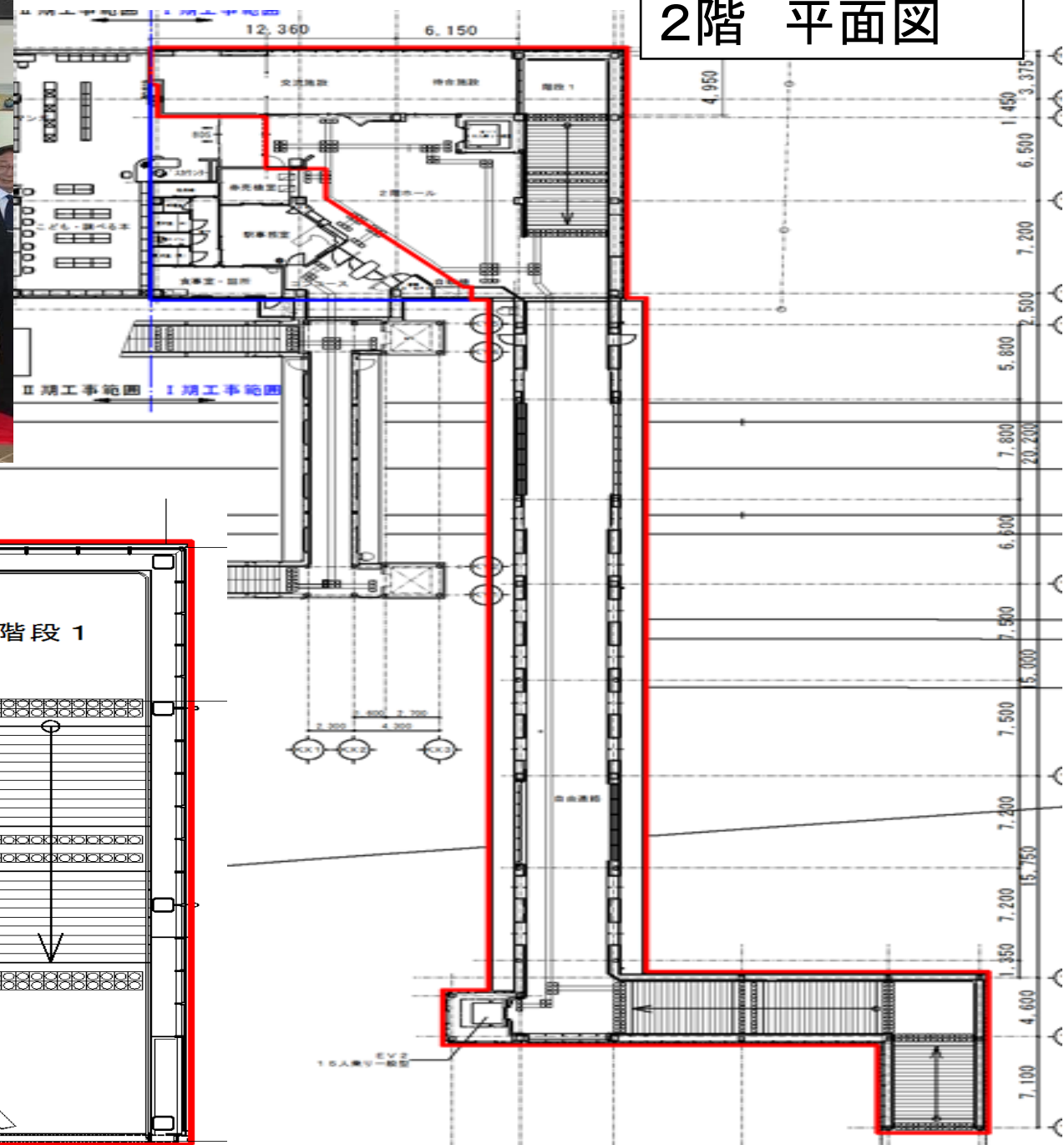


祝 完成 南北自由通路及び駅舎

石動駅周辺整備事業



2階 平面図



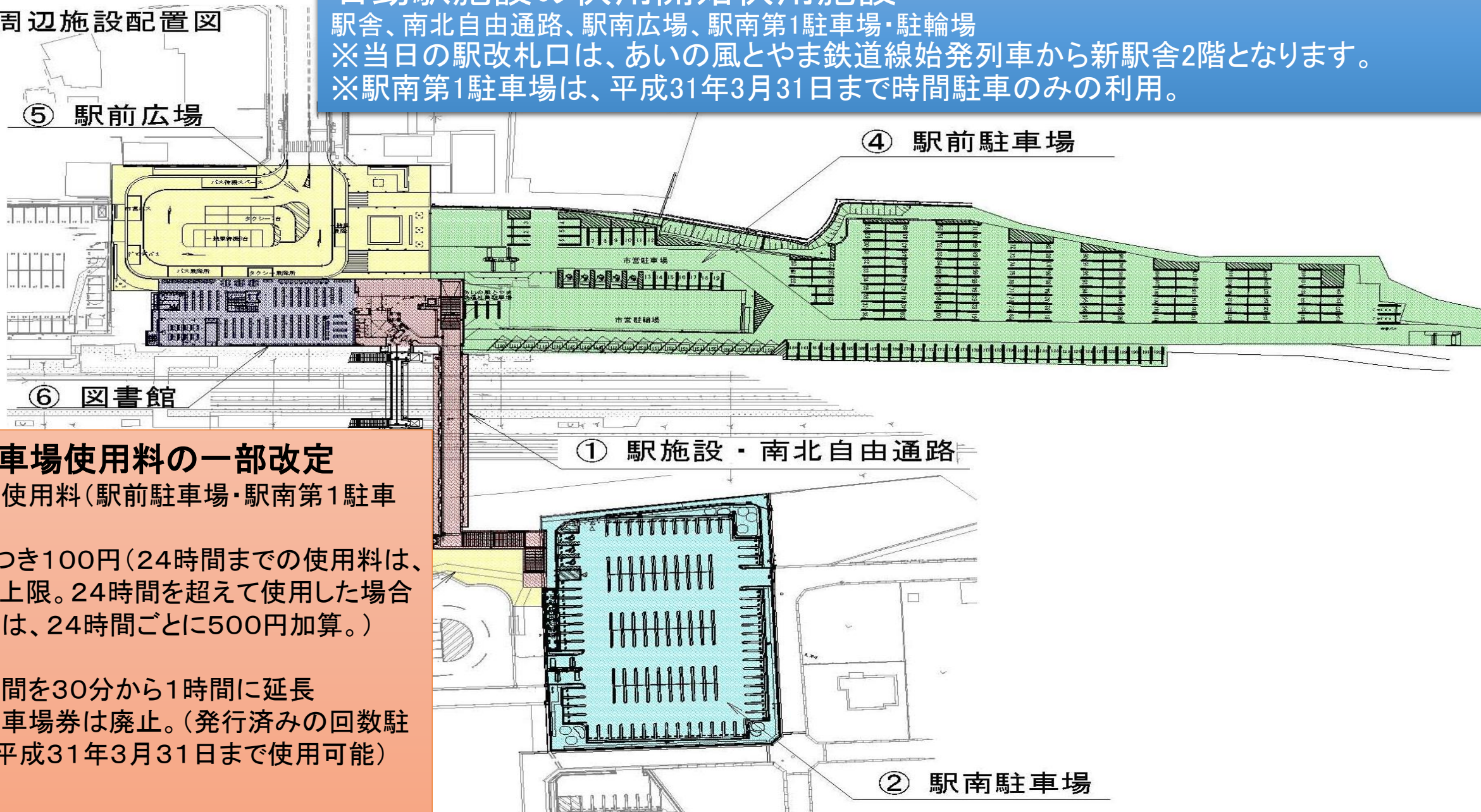
石動駅施設の供用開始供用施設

駅舎、南北自由通路、駅南広場、駅南第1駐車場・駐輪場

※当日の駅改札口は、あいの風とやま鉄道線始発列車から新駅舎2階となります。

※駅南第1駐車場は、平成31年3月31日まで時間駐車のみ利用。

石動駅周辺施設配置図



市営駐車場使用料の一部改定

時間駐車使用料(駅前駐車場・駅南第1駐車場)

1時間につき100円(24時間までの使用料は、500円を上限。24時間を超えて使用した場合の使用料は、24時間ごとに500円加算。)

※無料時間を30分から1時間に延長

※回数駐車場券は廃止。(発行済みの回数駐車券は、平成31年3月31日まで使用可能)

民生文教常任委員会 議会報告

統合こども園建築工事契約

(仮称) 大谷統合こども園 工事契約金1,172,340,000円

(仮称) 蟹谷統合こども園 工事契約金1,036,206,000円

(仮称) 大谷統合こども園 工事契約金1,172,340,000円



(仮称) 蟹谷統合こども園 工事契約金1,036,206,000円



新図書館整備事業 工事スケジュール

工事名

石動駅周辺整備二期（新図書館整備） 工事

契約金額 金1,026,000,000円

全体スケジュール (平成30年9月から平成32年3月まで)

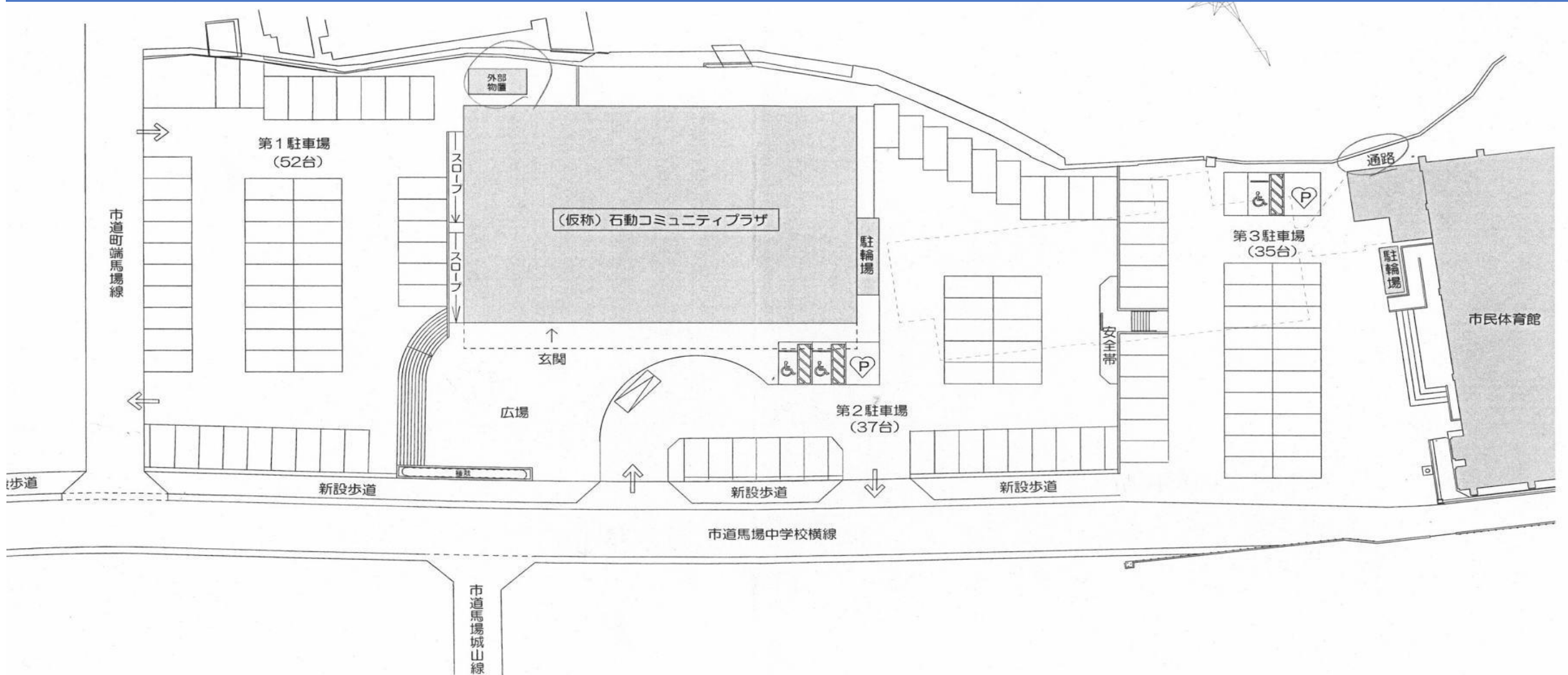
| 項目 | 平成30年 | | | | 平成31年 | | | | | | | | | | | | 平成32年 | | | |
|---------|------------|--------|---------------------------|-----|-------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|------------|----|----|------|
| | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 新図書館 | ★ 議案の提出 | 工事請負契約 | 営業線近接工事に係る事前協議(あいの風とやま鉄道) | | 建築工事・電気設備工事・機械設備工事 (期間9カ月) | | | | | | | | | | | | 開館準備(引越し等) | | | 供用開始 |
| 駅舎・付帯工事 | 工事 | | 供用開始 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 旧駅舎解体・旧こ線橋撤去 ホーム上屋復旧 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

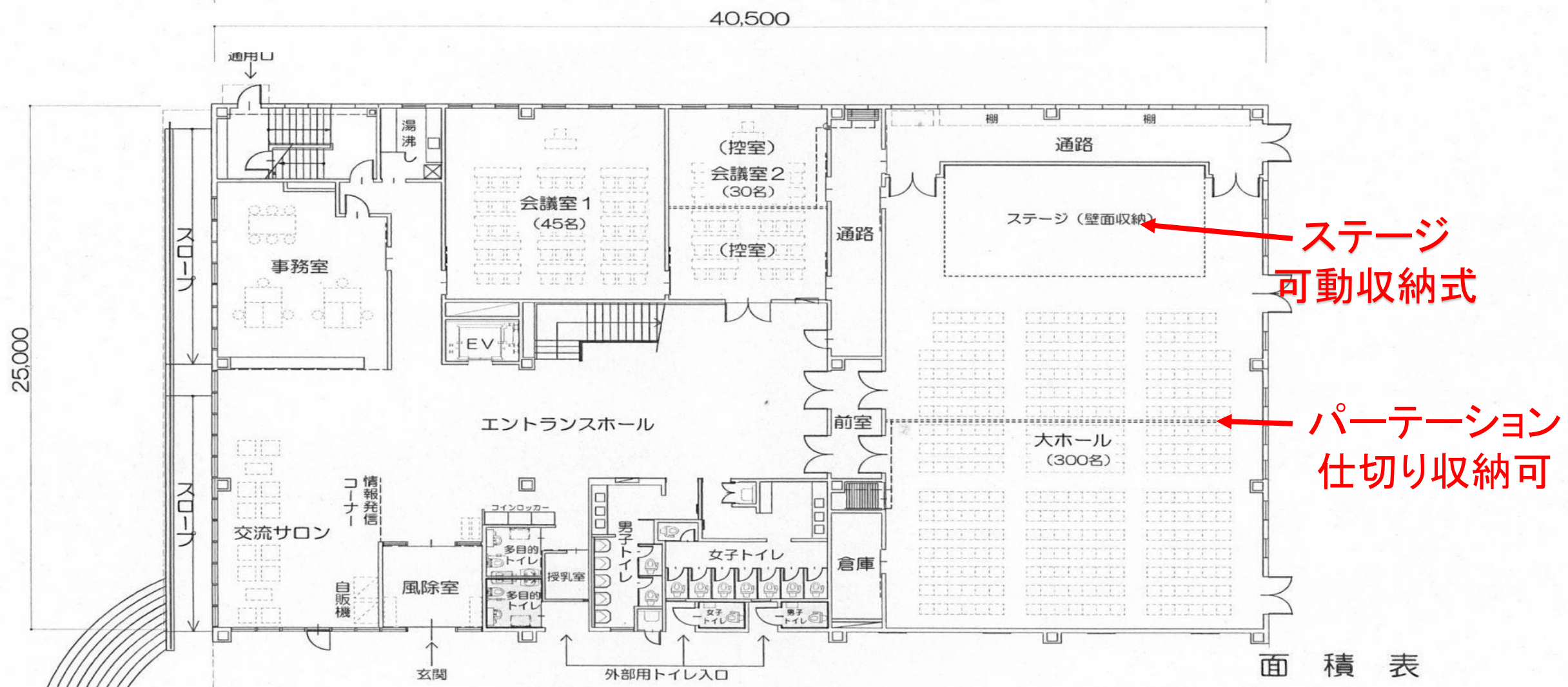


(仮称)石動コミュニティープラザ整備事業 中間報告

2019年8月工事着手し2020年8月完成を目指すもの

工事中は総合会館は使用可能。市道町端馬場線は6mの市道へ。市道馬場中学校横線は7m、2.5mの歩道設置。





ステージ
可動収納式

パーテーション
仕切り収納可

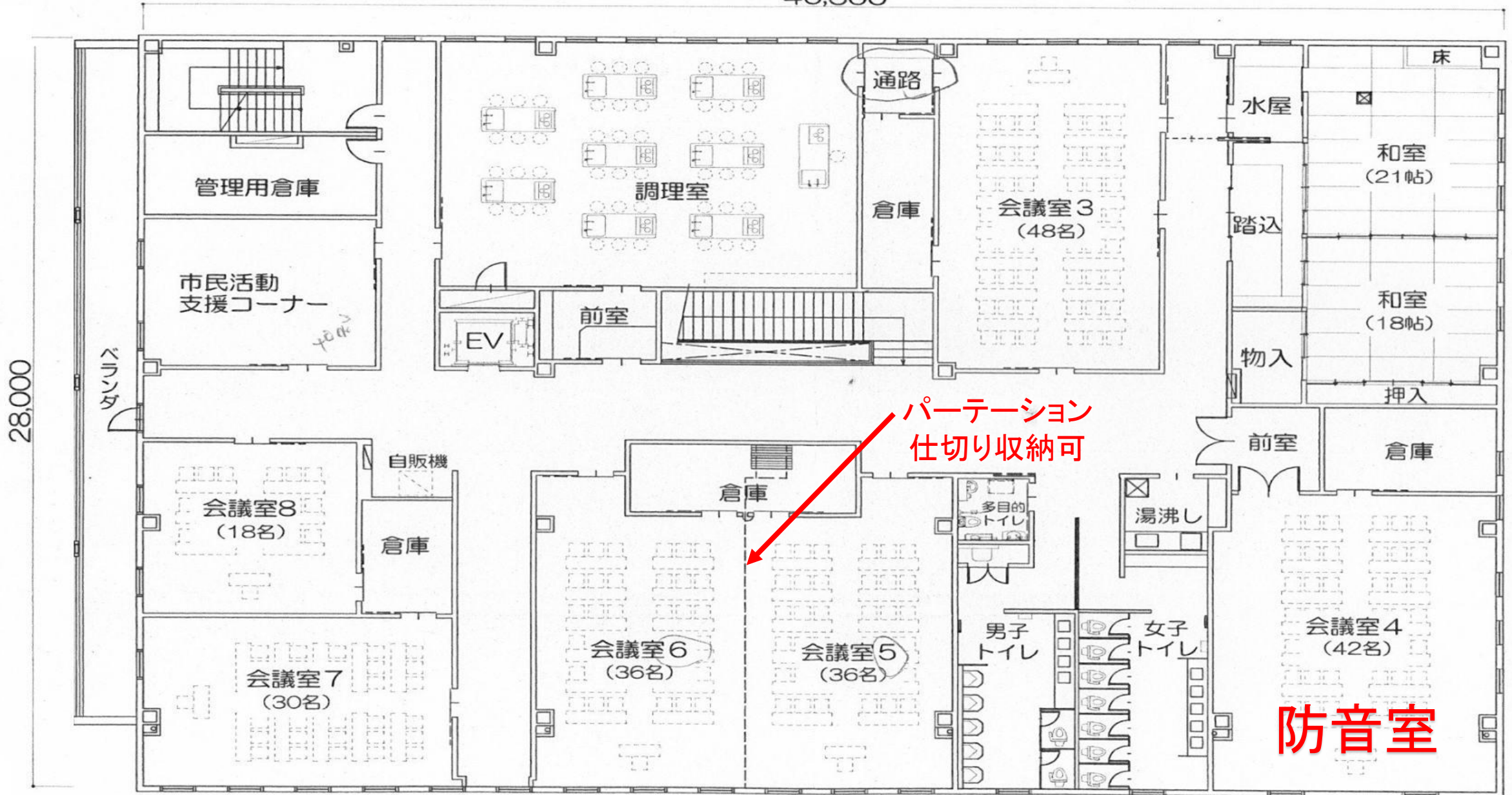
面積表

1階平面図 (案)

| | |
|---------|-------------|
| PH 階床面積 | 21.40㎡ |
| 2 階床面積 | 1,134.00㎡ |
| 1 階床面積 | 1,005.00㎡ |
| 延べ床面積 | 2,160.40㎡ ✓ |

2階平面図 (案)

40,500



公共施設再編特別委員会報告

公共施設再編の動き

平成29年3月

市 「公共施設等総合管理計画」策定

市 公共施設再編計画の検討開始

議会 **公共施設再編特別委員会の設置**

平成30年3月

市 「小矢部市公共施設再編計画」 素案の提示

平成30年5月

議会 **「小矢部市公共施設再編計画に関する意見書」提出**

平成30年6月

市 「小矢部市公共施設再編計画」 策定

平成30年6月～

市・議会 **個別施設計画の検討開始**

「小矢部市公共施設再編計画」に関する議会意見

○小矢部市公共施設再編計画について

小矢部市公共施設再編計画については、何故今、再編計画を作成する必要があるのかを市民にしっかり説明し、理解を得ることが重要であり、幅広い市民の意見を聞いたうえで計画を作成すること。

また、個別施設計画を早期に策定し、スピード感を持って計画を実行していくとともに、状況の変化にも的確に対応しながら、計画の適正な執行に努めること。

なお、中期・後期において再編検討としている施設については、特段の理由がある場合を除き、前期において検討すること。

公共施設の現状

◎ 公共施設数

148施設（290棟）

延床面積163,857.56㎡

◎ 建築年度

旧耐震基準（昭和56年度）以前の施設に係る延床面積は、約36.8%

耐震化は概ね終了しているものの、老朽化施設の改修が必要

| 大分類 | 施設数 | 棟数 | 延床面積(㎡) |
|--|-----|----|---------|
| 市民文化系施設（公民館、クロスランドおやべ、総合会館等） | 19 | 41 | 21,479 |
| 社会教育系施設（図書館、大谷博物館、アートハウスおやべ等） | 7 | 15 | 6,136 |
| スポーツ・レクリエーション系施設（体育館、道の駅、サイクリングターミナル等） | 21 | 38 | 17,317 |
| 産業系施設（農村環境改善センター、稲葉山牧野等） | 3 | 21 | 7,286 |
| 学校教育系施設（小中学校、給食センター、教育センター） | 11 | 47 | 68,128 |
| 子育て支援施設（幼稚園、保育所、放課後児童クラブ等） | 13 | 19 | 7,948 |
| 保健・福祉施設（総合保健福祉センター、老人生きがいセンター等） | 4 | 6 | 5,845 |
| 行政系施設（市役所、防災センター、消防分団消防器具置場等） | 20 | 26 | 8,741 |
| 公営住宅（石動住宅、津沢住宅、矢水町住宅） | 9 | 29 | 12,485 |
| 公園（各公園内の公衆トイレ） | 23 | 23 | 491 |
| 供給処理施設（環境センター、汚水中継ポンプ場、雨水ポンプ場等） | 7 | 13 | 4,217 |
| その他（斎場、倉庫等） | 11 | 12 | 3,784 |

公共施設等総合管理計画における試算

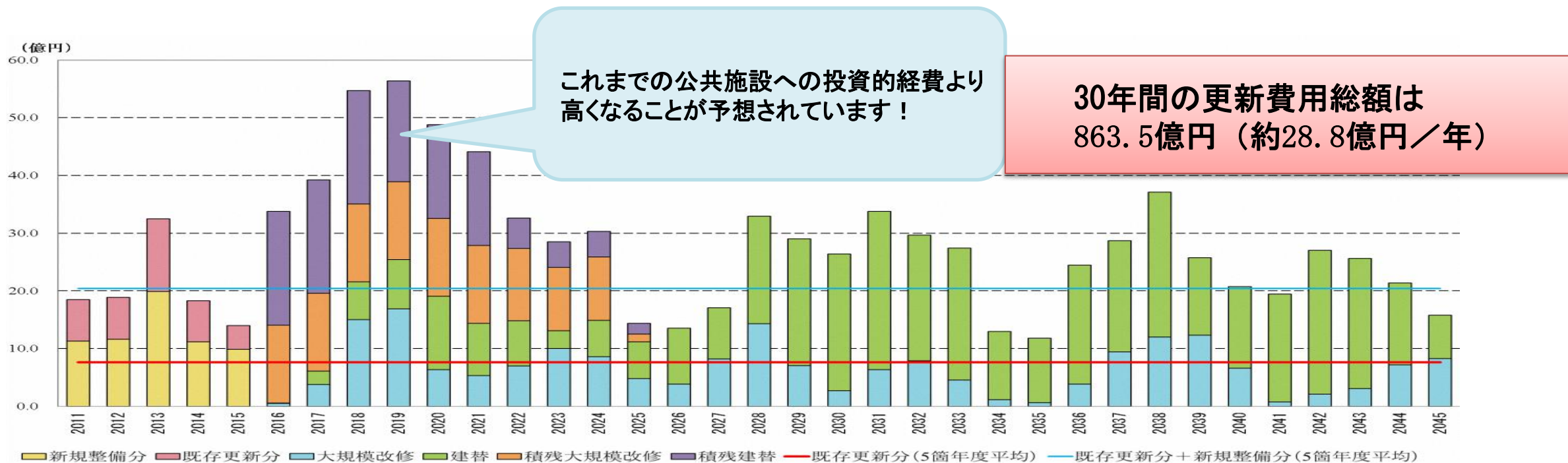
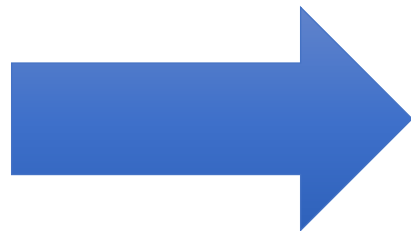
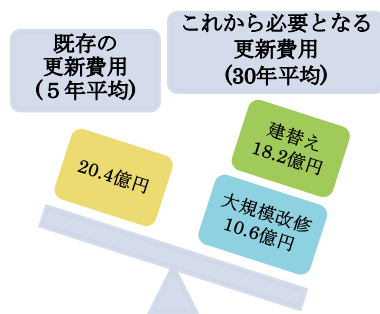


図2 公共施設の更新費用試算



公共施設の更新で、**毎年約8.4億円の不足**が見込まれます

図3 1年当たりの公共施設とインフラ資産の更新費用試算

試算結果を踏まえて

試算の結果、毎年8.4億円の更新費の不足に加え、今後、日本の人口減少が急激に進むことが予想される中で、小矢部市においても同様に、(特に生産年齢)人口の減少が見込まれます。

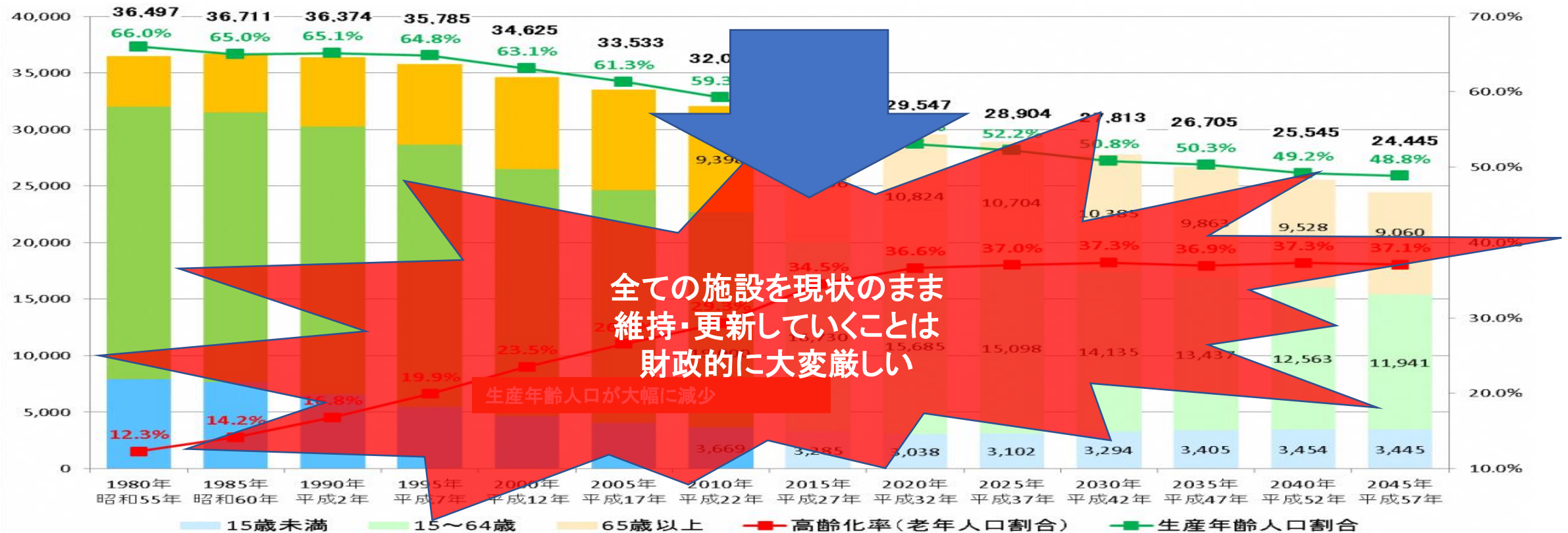


図3 小矢部市の人口及び高齢化率の推移

平成29年2月提出 議会検討委員会の集計表

公共施設等総合管理計画議会検討委員会集計表

| 施設数 | 議会方向性 | 敷地面積 (m2) | 延床面積 (m2) | 歳出H27 (千円) | 歳入H27 (千円) | 削減延床面積 (m2) | 備 考 |
|-----|---------------------|--------------|--------------|---------------|---------------|----------------|-------------------------------|
| 30 | 廃止 | 277,473.27 | 13,694.39 | 51,123 | 7,514 | 13,694.39 | |
| 8 | 統廃合 | 277,244.00 | 50,929.69 | 84,253 | 0 | 32,895.69 | 50,929-10,781(石動中)-7,253(津沢小) |
| 3 | 民間移管 | 47,168.00 | 3,319.00 | 38,665 | 39,909 | 3,319.00 | |
| 1 | 市民移管 | 5,244.34 | 319.85 | 11,759 | 0 | 319.85 | |
| 1 | 現状維持、縮小・廃止 | 128,426.40 | 10,479.00 | 174,412 | 48,308 | 2,132.00 | クロスランドおやべタワー側施設 |
| 57 | 現状維持 | 734,621.55 | 53,518.75 | 735,248 | 502,966 | | |
| 31 | 類似機能共有化 | 39,862.38 | 8,619.63 | 39,509 | 271 | | |
| 11 | 改築 | 36,584.27 | 7,478.06 | 193,749 | 45,141 | | |
| 2 | 多機能化 | 3,276.00 | 1,495.02 | 7,538 | 1,698 | | |
| 1 | 一部機能移転 | 6,218.00 | 5,165.00 | 63,623 | 15,215 | | |
| 1 | 機能移転 | 799.00 | 667.46 | 8,569 | 0 | | |
| 1 | 廃止、新施設 (類似機能共有化) | 7,435.40 | 2,471.00 | 19,270 | 1,828 | | |
| 1 | 庁舎移転、現庁舎廃止 | 6,205.00 | 5,358.00 | 45,329 | 246 | | |
| 合計 | 148 | 1,570,557.61 | 163,514.85 | 1,473,047 | 663,096 | 52,360.93 | |
| | | | | | 削減率 | 0.32 | |

公共施設再編特別委員会設置 平成30年9月～

特別委員会設置の目的

個別施設計画の協議開始に合わせ、議会意見をしっかりと反映させていくことを目的とする。

公共施設再編特別委員会開催内容

平成30年9月18日

再編による廃止施設の処分計画について

7保育所・4コミュニティー関連施設・幼稚園

本庁舎耐震計画について

耐震改修に併せて大規模改修を実施するための本庁舎耐震改修基本構想策定業務の委託先の決定

今後の進め方の予定としては、①基本構想の策定(31年1月末日)②基本・実施設計の実施(31年度)③耐震改修工事の着手(32年度)

滑川市庁舎の耐震改修を視察 平成30年10月29日

行政視察の実施 滋賀県高島市・京都府舞鶴市

平成30年11月5日～6日



再編による廃止施設の処分計画について

子育て支援施設（幼保・こども園）

大谷統合こども園（正得・荒川・若林・松沢）

蟹谷統合こども園（藪波・東蟹谷・北蟹谷）

廃止施設の有効活用（民間への譲渡も検討）

市民文化系施設

（仮称）石動コミュニティー

（総合会館・石動コミュニティー・青少年ホーム・サポートセンター）

廃止施設の有効活用（民間への譲渡も検討）

滑川市が提案を受けた工法

○アウトフレーム工法

既存建物の外側にプレキャスト構造による新設フレームを設置し、新設フレーム分の耐力を増加させることにより既存建物の耐力を高める工法。



工事中も庁舎利用が可能で、執務スペースは現状のまま確保できる。

施工後も執務スペースの確保ができる。
外観上の変化が少なく、採光が取れる。

○ピタコラム工法

既存の柱や梁にプレースタップの補強体を外付けすることで建物の耐力を高める工法。



外観上の変化が大きい

○枠付鉄骨ブレース工法

既存の柱や梁に囲まれた空間に枠付鉄骨ブレースを設置することで建物の耐力を高める工法。



工事中の執務が困難となり、仮庁舎検討

本館魚沼

○庁舎耐震補強工事費用及び財源
費用

本館・西館分 4億1680万円

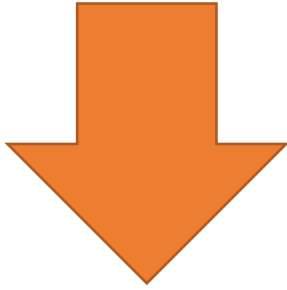
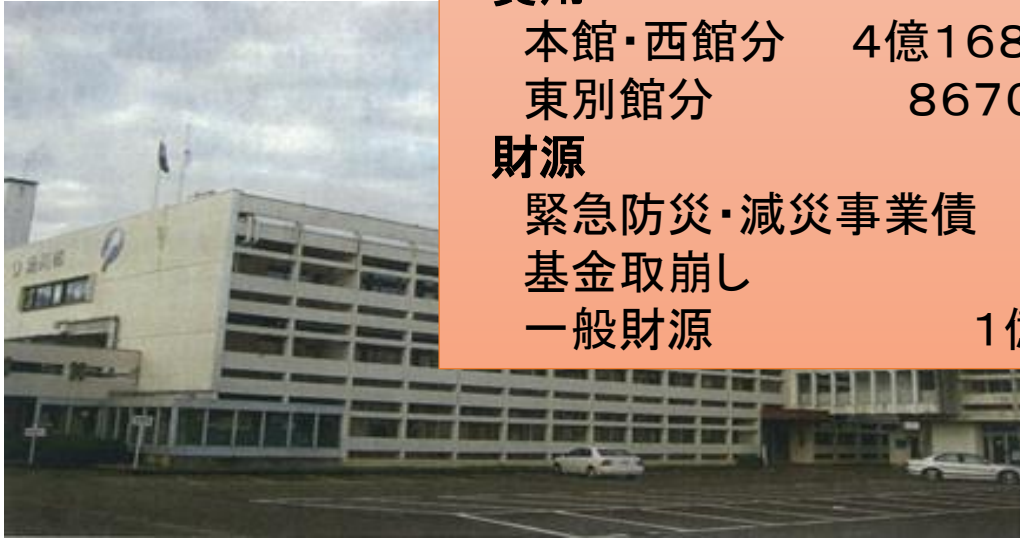
東別館分 8670万円

財源

緊急防災・減災事業債 2億8460万円

基金取崩し 9300万円

一般財源 1億2590万円



耐震補強後



公共施設再編特別委員会 行政視察 平成30年11月5日(月)

滋賀県 高島市 人口 49,920人
面積 693.05km²

視察テーマ「市有地の売払いについて」

○遊休財産処分計画の検討体制

遊休財産処分計画、個別処分計画については、多岐にわたる様々な視点から総合的に判断する必要があるため、「遊休財産処分推進本部」を設置し、この推進本部で検討した結果に基づき、市長が最終決定するものとします。

※ 組織図

(意見)

市長



推進本部(副市長)
推進副本部長(総務部長)
推進本部員(政策部長)
推進本部員(商工観光部長)
推進本部員(都市建設部長)
事務局(行政改革推進局財産管理課)

○個別処分計画に基づき実施した結果

平成18年から30年の期間での実績は、6億6130万円となりました。



公共施設再編特別委員会 行政視察 平成30年11月6日(火)

京都府 舞鶴市 人口 84,548人
面積 342.12km²

視察テーマ 「廃校等の跡地利活用について」

【募集中】 閉校(5校)の有効活用に係る事業提案募集について

舞鶴市では、閉校(5校)の有効活用を進めるために事業提案の募集をしています。
事業提案を提出される方は事業計画書をご提出ください。

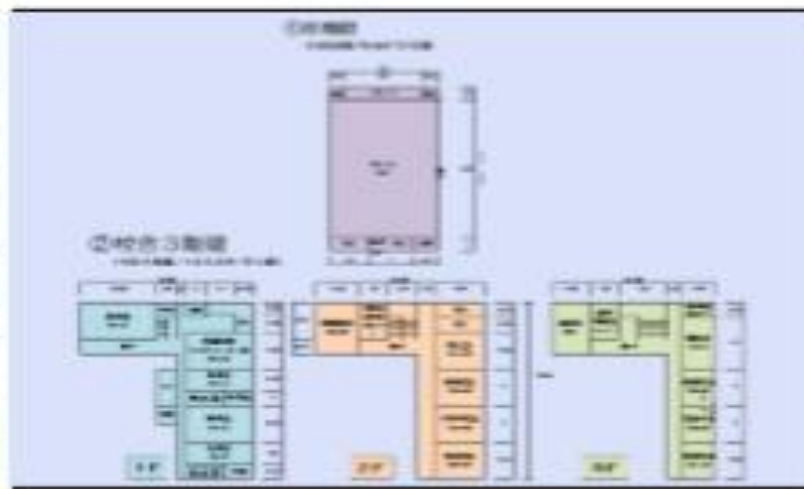
事業提案を募集する財産

- ①旧岡田上小学校(舞鶴市字地頭523-2 平成23年廃校)
- ②旧岡田中小学校(舞鶴市字西方寺226 平成15年休校・平成23年廃校)
- ③旧神崎小学校(舞鶴市字西神崎257 平成23年廃校)
- ④旧青井小学校(舞鶴市字青井100 平成17年廃校)
- ⑤旧由良川中学校(舞鶴市字中山90 平成23年廃校)



| | | | |
|----------------------------|-----|--------|---|
| 京都府 | 舞鶴市 | 岡田中小学校 | 京都府舞鶴市宇西方寺226 |
| 京都市営自動車舞鶴・大江インターチェンジより下車7分 | | 問い合わせ先 | 舞鶴市総務部資産マネジメント推進課公共施設経営管理係 0773-66-1045 http://www.city.maizuru.kyoto.jp/ |

| 用途地域 | 土地面積 (㎡) | 構造 竣工年 施設区分 | 建築面積(㎡) 延床面積(㎡) 階数 | 募集内容 | 貸与・譲渡条件等 | 備考 |
|-----------------|-------------|---------------------|--------------------------|-------|--|--|
| 指定なし 都市計画区域外 | 7,879 | 鉄筋コンクリート | — | 貸与先公募 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化や福祉の向上、産業の振興などに資する授産であること。 ・地域の雇用創出につながる授産であること。 ・地域住民の理解を得られる授産であること。 ・改修する場合は利用者が負担し、事前に許可必要。 ・維持管理費は利用者が負担すること。 ・賃料等は担当窓口まで問い合わせ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・プール、体育館も活用可能。 ・部分的な活用希望についても相談可。 ・耐震診断 ①②とも新耐震基準。 ・校舎及び体育館の一部が土砂災害特別警戒区域に該当。 |
| | | ①体育館 S63 ②校舎 S60 | ①体育館 614 ②校舎 1452 | | | |
| | | 校舎、体育館 | ①体育館 1 ②校舎 3 | | | |



今後の進め方について

近年小矢部市では石動駅周辺整備事業、統合こども園整備事業、新図書館整備事業及び(仮称)石動コミュニティプラザ整備事業などの大型事業を切れ間なく実施し、人口減少社会と少子高齢化社会において、小矢部市が持続的に発展するためのまちづくりを進めています。

一方、これら大型事業を含む予算編成については、市債の借入や財政調整基金の繰入により対応しており、2018年度末の一般会計市債残高見込みは160億円を超え、財政調整基金残高5億円台に減少する見込みであります。

今後においては、投資的事業などの実施年次を十分検討し、事業の選択と集中だけでなく平準化や将来的な負担の抑制を図り、健全財政の維持に取り組む必要がある。

《市債残高(2018年度末見込み)》：161億8,400万円

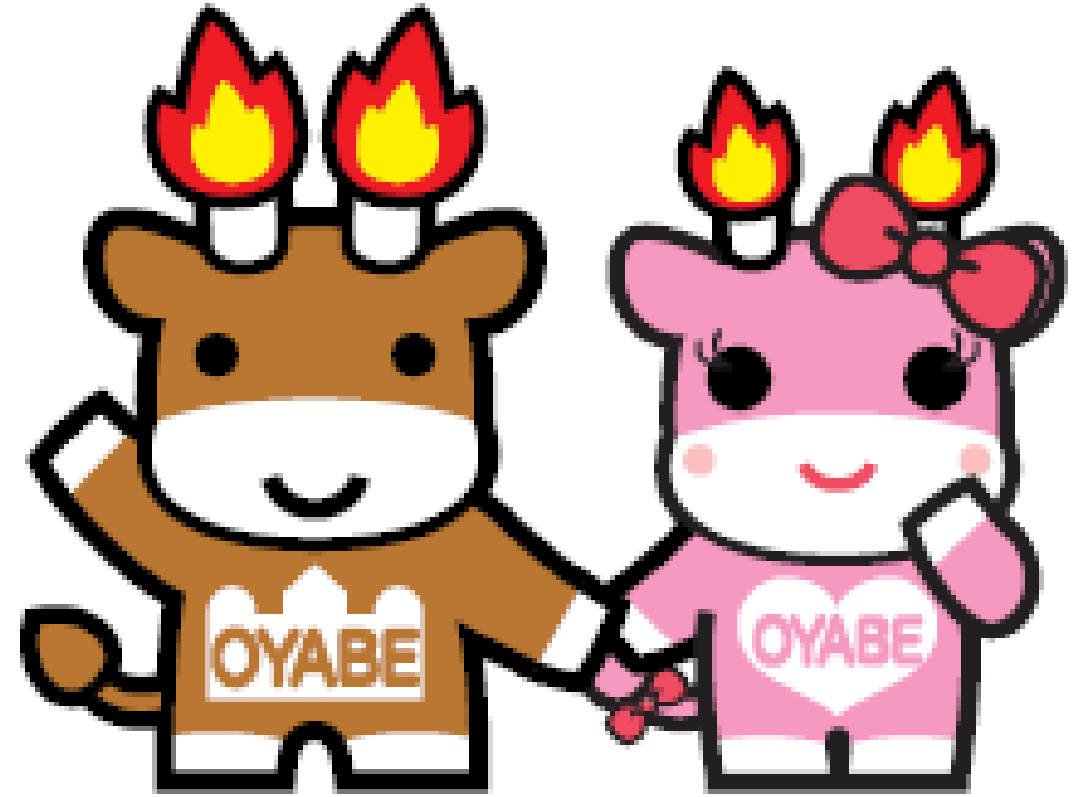
《財政調整基金残高(2018年度末見込み)》：5億7,900万円

財政健全化指数の状況

前年度から上昇し、依然高い水準であります。

《実質公債費比率》 2016年度：14.7% ⇒ 2017年度：15.1%

《将来負担比率》 2016年度：157.2% ⇒ 2017年度：165.2%



人口対策特別委員会特別委員会

小矢部市議会

人口対策特別委員会設置について

小矢部市では、平成31年度からの10年間を見据えた新たな指針となる「第7次小矢部市総合計画」の策定を進めており、まちづくりの基本指標において目標人口を28,200人と定め、人口対策に関連する新たな政策として「移住・定住の促進」、「結婚支援の推進」、「妊娠・出産・子育て支援の充実」の3政策を掲げるとともに、重点プロジェクトの構築にあたっては、人口対策に重点を置き、4つのプロジェクトを掲げている。

このことから、人口対策特別委員会を設置し、新規の3政策に絞りこんで、関連施策についての協議を行い、人口対策の一翼を担うことを目的とするものである。

人口対策特別委員会開催内容 平成30年9月19日

人口動態及び第7次総合計画の新規3策に係る事業について報告がありました。

年齢別社会動態(平成28年度～平成29年度)

(単位:人)

| 年齢 | 年度 | 転入 | | | 転出 | | | 増減 | | | H29-H28増減 |
|---------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----------|
| | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | |
| 0～14 | 29 | 37 | 31 | 68 | 35 | 32 | 67 | 2 | -1 | 1 | 5 |
| | 28 | 42 | 34 | 76 | 39 | 41 | 80 | 3 | -7 | -4 | |
| 15～19 | 29 | 14 | 42 | 56 | 23 | 26 | 49 | -9 | 16 | 7 | -1 |
| | 28 | 16 | 36 | 52 | 23 | 21 | 44 | -7 | 15 | 8 | |
| 18～22 (再掲) | 29 | 48 | 73 | 121 | 54 | 65 | 119 | -6 | 8 | 2 | 3 |
| | 28 | 38 | 70 | 108 | 48 | 61 | 109 | -10 | 9 | -1 | |
| 20～29 | 29 | 126 | 128 | 254 | 128 | 149 | 277 | -2 | -21 | -23 | 64 |
| | 28 | 119 | 126 | 245 | 160 | 172 | 332 | -41 | -46 | -87 | |
| 30～39 | 29 | 93 | 77 | 170 | 98 | 103 | 201 | -5 | -26 | -31 | 17 |
| | 28 | 74 | 73 | 147 | 90 | 105 | 195 | -16 | -32 | -48 | |
| 40～49 | 29 | 41 | 23 | 64 | 45 | 37 | 82 | -4 | -14 | -18 | -22 |
| | 28 | 42 | 28 | 70 | 33 | 33 | 66 | 9 | -5 | 4 | |
| 50～59 | 29 | 21 | 12 | 33 | 24 | 13 | 37 | -3 | -1 | -4 | -6 |
| | 28 | 27 | 13 | 40 | 20 | 18 | 38 | 7 | -5 | 2 | |
| 60～64 | 29 | | | | | | | 4 | 5 | 9 | 7 |
| | 28 | | | | | | | -2 | 4 | 2 | |
| 65～ | 29 | | | | | | | -1 | 5 | 4 | 18 |
| | 28 | | | | | | | -2 | -12 | -14 | |
| 合計 | 29 | | | | | | | -18 | -37 | -55 | 82 |
| | 28 | | | | | | | -49 | -88 | -137 | |

人口動態について説明
 8月末現在の人口総数30177人
 年齢別では20代と30代の女性の転出が目立ち、社会減の大きな要因

人口対策特別委員会開催内容 平成30年9月19日

第7次総合計画の新規3政策に係る事業の洗い出しとその内容について 定住促進施策の概要

・定住促進対策事業費 28年 65,503千円 29年 85,719千円

定住人口の増加を図るため、市内で住宅を取得した者へ住宅取得費の一部を助成し、民間賃貸住宅へ入居した転入・新婚世帯へ家賃の一部の助成、三世帯同居をするために住宅をリフォームする方へ助成金の交付を行った。

また、空き家・空き地の情報提供も行った。

・28年度定住促進助成事業 57,691千円

住宅取得助成: 67世帯

賃貸住宅家賃助成: 144世帯

三世帯同居推進リフォーム助成: 10世帯

転入者リフォーム助成金: 6世帯

定住促進奨学金返還助成金: 8件

三世帯同居・近居応援助成金: 204件

フリーパスポート施設使用料: 108件

・29年度定住促進助成事業 65,292千円

住宅取得助成: 78世帯

賃貸住宅家賃助成: 146世帯

三世帯同居推進リフォーム助成: 10世帯

転入者リフォーム助成金: 6世帯

定住促進奨学金返還助成金: 23件

三世帯同居・近居応援助成金: 152件

フリーパスポート施設使用料: 350件

結婚新生活支援事業補助金: 2件



人口対策特別委員会開催内容 平成30年9月19日

第7次総合計画の新規3政策に係る事業の洗い出しとその内容について 結婚活動支援施策の概要

・結婚活動支援事業費 28年 1,420千円 29年 2,101千円

人口増対策の一環として、市民等の結婚活動の支援事業を実施した。「おやべの縁結びさん」の設置や「おやべ縁結びの会」の活動支援を行うとともに、「縁結びさん」の活動との相乗効果を図るため、婚活イベント等を委託により実施し、独身者の結婚活動を支援した。

28年度事業内容

・「おやべの縁結びさん」の設置 24名 活動補助金 150,000円

毎月第3木曜日に「縁結び交流サロン」(サポート希望の若者の相談コーナー)を開催
相談者 男性28 女性14 父母5 計 47名 対応縁結びさん延べ人数106名
高岡広域圏事務組合(小矢部市・高岡市・氷見市)で実施する情報交換会に参加

・婚活イベント「おやべ縁結びの会」へ委託 64,500円

H28.7.9(土)「おやべ☆アウトレットde婚活☆ナナイロホイール(第1回ミニ合コン)」
H28.11.5(土)「おやべ☆アウトレットde婚活☆ナナイロホイール(第2回ミニ合コン)」
2回開催 延べ参加人数 男性 14名 女性 10名 計24名 カップル3組成立

・婚活支援事業補助金 小矢部商工会青年部 200,000円

H28.12.17(土)「イルミdeおやコン」

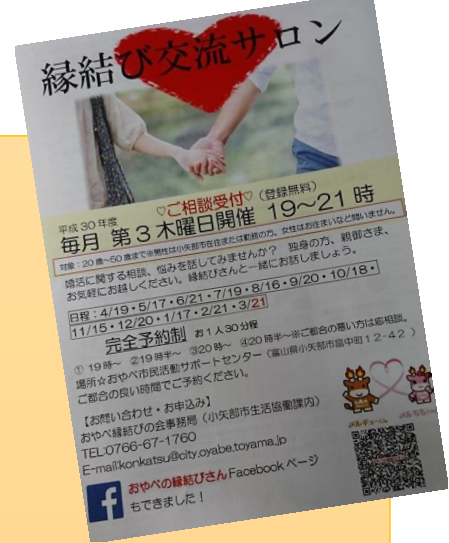
クロスランドおやべフィレンツェクラブ 参加人数 男性29名 女性27人 計56人



結婚活動支援施策の概要

29年度事業内容

- ・「おやべの縁結びさん」の設置 24名 活動補助金 150,000円
毎月第3木曜日に「縁結び交流サロン」(サポート希望の若者の相談コーナー)を開催
相談者 男性30 女性9 父母4 計 43名 対応縁結びさん延べ人数110名
また、会員相互の情報交換を毎月第3・4木曜日に行い結婚に係る支援を実施
高岡広域圏事務組合で実施する情報交換会、津幡町との情報交換会に参加
- ・婚活イベント「おやべ縁結びの会」へ委託 360,000円
H29.8.24(木)「おやべ☆アウトレットde婚活☆ナナイロホイール(第1回ミニ交流)」
三井アウトレットパーク北陸おやべ 参加人数 男性14名 女性13名 計27名 カップル3組成立
H29.9.9(土)「山のダイニングカフェで婚活☆パーティ(第2回ミニ交流)」
Café Dining 亜鳥舞(アドリブ) 参加人数 男性18名 女性12名 計30名 カップル5組成立
H29.11.23(祝)「1ヶ月前のクリスマス☆婚活☆パーティ(第3回ミニ交流)」
津沢コミュニティプラザ 参加人数 男性20名 女性12名 計32名 カップル5組成立
- ・3市(小矢部市、砺波市、南砺市)連携 男性スキルアップセミナー及び婚活イベント 328,300円
H29.9.30(土)婚活講座(男性向け)「事前セミナー」
総合保険福祉センター 参加人数 男性28名
H29.9.30(土)「メルヘンおやべ出逢い旅☆婚活交流会(3市連携)」
市内周遊、フィレンツェクラブ 参加人数 男性28名 女性16人 計44人 カップル4組成立
- ・婚活支援事業補助金 小矢部市商工会青年部 200,000円
H29.12.17(日)「イルミdeおやコン」
クロスランドおやべフィレンツェクラブ 参加人数 男性20名 女性16人 計36人



人口対策特別委員会開催内容 平成30年9月19日

第7次総合計画の新規3政策に係る事業の洗い出しとその内容について
妊娠・出産・子育て支援施策の概要

・母子保健推進費 28年 37,154千円 29年 39,715千円

妊産婦、乳幼児等の保健及び栄養相談事業、母乳育児の推奨、育児支援、家庭訪問の実施、母子保健推進員育成事業、むし歯予防パーフェクト作戦事業等母子保健事業の実施。

28年度事業内容

- ・妊産婦健康診査事業 受診延数 2,159人
- ・出産等支援交通費助成事業 助成件数 223人
- ・乳児健康診査事業 受診延数 684人
- ・幼児健康診査事業 受診延数 416人
- ・母子訪問等指導事業
 - 妊産婦訪問指導等延数 440人
 - 母子保健相談指導延数 4,006人
 - 不妊・不育症相談延数 62件
 - 不妊治療費助成件数 59件
 - 不育症治療費助成件数 0件
- ・育児等健康支援事業 延数 335人
- ・むし歯予防パーフェクト作戦事業
 - 歯科管理指導延数 855人
 - むし歯予防教室等参加延数 4,549人
 - 妊婦歯科健康診査受診数 70人

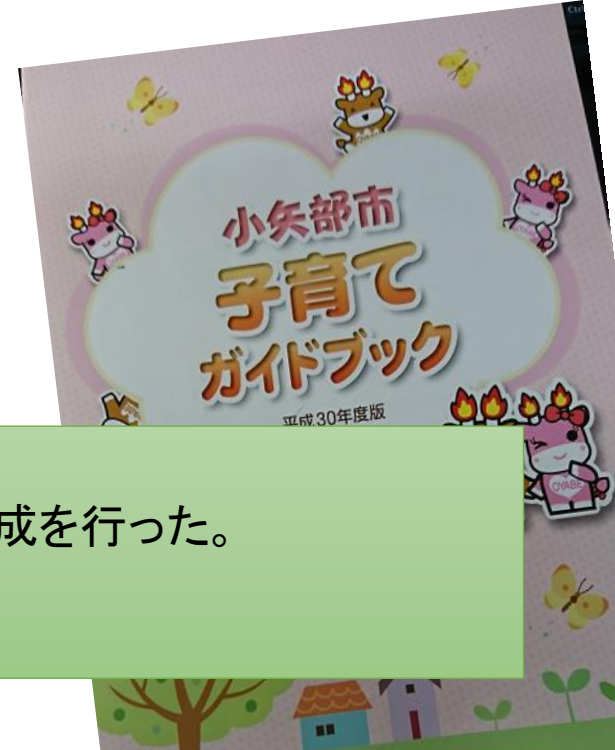
29年度事業内容

- ・妊産婦健康診査事業 受診延数 2,128人
- ・出産等支援交通費助成事業 助成件数 219人
- ・乳児健康診査事業 受診延数 613人
- ・幼児健康診査事業 受診延数 389人
- ・母子訪問等指導事業
 - 妊産婦訪問指導等延数 309人
 - 母子保健相談指導延数 3,147人
 - 不妊・不育症相談延数 113件
 - 不妊治療費助成件数 86件
 - 不育症治療費助成件数 4件
- ・育児等健康支援事業 延数 276人
- ・産後ケア事業 延数 3人
- ・むし歯予防パーフェクト作戦事業
 - 歯科管理指導延数 838人
 - むし歯予防教室等参加延数 5,338人
 - 妊婦歯科健康診査受診数 84人



人口対策特別委員会開催内容 平成30年9月19日

第7次総合計画の新規3政策に係る事業の洗い出しとその内容について
子ども・子育て支援施策の概要



・こども及び妊産婦医療費助成費 28年 101,004千円 29年 96,310千円

乳児・幼児・児童(中学3年生まで)の疾病、及び妊産婦の特定の疾病に係る医療費の助成を行った。

28年度 対象延件数(乳児2,970件・幼児14,965件・児童20,869件・妊産婦155件)

29年度 対象延件数(乳児2,850件・幼児17,633件・児童20,981件・妊産婦139件)

・放課後児童健全育成費 28年 34,228千円 29年 52,525千円

放課後児童クラブを開設し、放課後、保護者が家庭にいない児童の健全育成を図った。

28年度

・市放課後児童クラブ運営(6カ所)

・民間放課後児童クラブへの助成 指導員 7名 相談員 11名 平均児童数230名

・民間放課後児童クラブへの助成 1カ所

29年度

・市放課後児童クラブ運営(7カ所)

・民間放課後児童クラブへの助成 指導員 7名 相談員 11名 平均児童数255名

・民間放課後児童クラブへの助成 2カ所

人口対策特別委員会 行政視察報告 平成30年11月7日～8日

視察先 島根県益田市・津和野町

益田市

移住定住の取組みについて いってかえり

人口推移 H16 54,000人⇒ H30 47,000人 面積 733.19km²で小矢部の5倍 9割が森林

UIターン者の受入れ体制

ますだ暮らし相談員 受入窓口 人口拡大課を設置

ますだ暮らしパンフレットを作成 フェアー・空港で配布

- UIターン者定住奨励金 平成29年度 121件 平成32年3月末日まで
基本額50,000円に加算額 ①若者加算②子育て加算③企業就職加算④中山間地加算がある
- 新卒者就労奨励金 奨励金80,000円 平成29年度44件 平成32年3月末日まで
- UIターン者サポート宣言企業制度 56社
- ますだ暮らしサポート制度 UIターン者大交流会・ますだ暮らし研修会開催

地域自治組織について

小さな拠点づくり

様々な地域コミュニティーの組織

地区のニーズ・課題を見出し活動する 20地区中11地区で実施

25万円の準備金 活動費60万円 100万円の助成金

鳥獣被害集落点検・配食サービス・ますだ村ええもん市・ひまわりの植栽等



人口対策特別委員会 行政視察報告 平成30年11月7日～8日

視察先 島根県益田市・津和野町

津和野町

まち・ひと・しごと創生 津和野町人口ビジョン 津和野町総合戦略について

1. 移住・定住施策について

人口推移 H17 9,513人(高齢化率38.9%)⇒ H27 7,653人(高齢化率45.3%)

空家の状況3,530世帯 空き家500件

空き家情報バンク制度 H25～29年度 登録138件 入居件数126件

ふるさと就労奨励金 若者ターン奨励金 若者転入奨励金 鯉・恋祝い金 出産祝い金

妊産婦通院サポート事業 など

2. 高齢者見守りと買い物支援事業

テレビのON・OFF情報を使って見守りメールの送信

見守りコンシェルジュがサポート

テレビ電話・電話・FAX・スマホを活用した買い物支援

3. 津和野高等学校魅力化・活性化事業

津和野高校魅力化コーディネーター 町営英語塾HAN-KOHを開塾

定員割れからH29年度に1.1倍の募集率に向上



人口対策特別委員会 行政視察報告 平成30年11月7日～8日

視察先 島根県益田市・津和野町

津和野町

まち・ひと・しごと創生 津和野町人口ビジョン 津和野町総合戦略について

4. 津和野町定住推進住宅整備事業

つわの暮らし推進住宅整備

居住して25年が経過した世帯に土地と建物を譲渡 PFI事業 家賃を徴収

地域優良賃貸住宅整備

5. 地域おこし協力隊とファウンディングベース事業

20～30歳世代の若者を地域おこし協力隊員として任用し、各隊員の発案をベースに事業展開

H24年から述べ人数 52名 情報発信・農業分野・教育分野

6. 就農・林業就業について

就農前 50歳未満の新規農林業の為の研修 3万円＋家賃補助

農業研修生 H24～29年 34名 新規就農者 H24～29年 24名

就農後 津和野町新規農林業就業者経営基盤支援助成金 機械・施設整備に最大300万円の補助

津和野町新規農林業就業者支援事業 月額10万円 最長3年間



殿町のお堀と菖蒲

人口対策特別委員会開催内容 平成30年11月15日



行政視察報告について(・島根県益田市・津和野町)

副委員長が報告した後に各委員から意見を聞き、随行の担当部長からも意見を聞きました。

人口対策関連施策の効果等について

今回は「定住促進と婚活支援に関する」施策の実績・効果等について報告を受けながら、自由討論いたしました。

定住促進では、

住宅取得と家賃助成を利用した人たちのアンケート結果も紹介

7から8割が助成制度が転入の決めてとなった

近年は利用者のうち6割が市内出身者であった

今後、助成制度の効果を検証した上で実施の最終年度設けることも検討しているとの答弁がありました。

婚活支援では、

2012～17年度で講座11件、イベント21件を実施。

婚活をサポートする「おやべの縁結びさん」が関わったケースも含め8組が結婚した。

6年間事業費合計は1200万円とのこと。

職場での婚活支援に関する留意点を記した「おやべ出会い応援事業ガイドライン」をまとめ

市内企業にアンケートや聴きとり調査を行った

人口対策特別委員会開催内容 平成30年11月15日



人口対策関連施策の効果等について

今回は「定住促進と婚活支援に関する」施策の実績・効果等について報告を受けながら、自由討論いたしました。

委員からは、

「費用対効果を検証した上での見直しも必要」

一時的な助成だけでなく「若い世代の需要にあった就職先を市内に確保してほしい」

「市内で開業するなどの条件を付け、産科医を志望する学生の学費を補助する制度を設けてはどうか」
などの意見がありました。

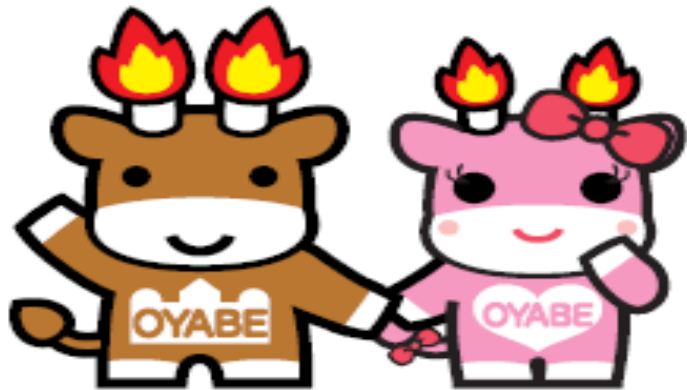
今後の委員会の進め方としては、

第7次総合計画の実施計画の検討・事業執行体制の検討・31年度事業計画の検討など より良い施策となるよう協議を続けていきたいと考えております。

皆様方のご意見をよろしく願いたします。

事前質問に対する回答

質疑応答・意見交換



閉 会